

# 🏡 たちあらい 議会だより

No.155

平成29年  
6月定例会

P2 町政に生かします みんなの声

P5 定住促進住宅 土地購入で議論

P8 一般質問 8人が登壇

P14 議会改革をチェック



# みなさんの声



5月23～27日にかけて、町内4会場で議会報告会を開催しました。参加は111名でした。

テーブルごとの懇談では、教育・子育てへの要望や定住促進住宅に関する質問など、多くの意見が出されました。



## 教育・子育てはどうする

- 待機児童が出ている。解消に取り組むことが大事。
- 学校教室のエアコンはなぜ設置できないのか。
- トイレの改修を急ぎ、早めに洋式化してほしい。



## 今村天主堂の周辺整備は

- 今村天主堂を町のブランドと位置づけ、もっと周辺整備を。
- 見学者が多く、ボランティアも疲弊している。
- 見学者が使う水や電気代も地元が負担している。お金が落ちる仕組みが必要では。

## 海外へのPR事業は

- シンガポール事業は最終的な収支が示されていない。明快な報告を。
- 今年は香港に売り込むと言うが目的は。
- 海外へ売り込むならプロジェクトチームをつくり検討すべき。業者まかせにしないように。



## 地域の課題も多い

- 行政区に入らない住民が増えている。町としてはどう考えるか。
- 消防団のなり手がいない。町内の誘致企業に協力を要請できないか。
- 大堰駅踏切の改修を要望したが明確な回答がない。改良促進のための団体を立ち上げるべきでは。

# 町政に **生** かします

第7回  
議会報告会  
開催しました



## 定住促進住宅は適正か

- 菊池、上高橋に続いて大堰にも建設するとの話を聞くが、民間アパートも増加している中で大丈夫か。
- 町外から子育て世代が来て子どもが増えるなら良いのでは。
- 子どもを増やす計画なら学童保育など周辺整備も充実すべき。

## 災害対応の充実を

- 指定避難所は校区センターだが大水の時は危険。避難所の見直しを。
- 校区センターを地域防災の拠点と位置づけ、防災用倉庫などを併設しては。
- 災害時の伝達方法としては、広報車より防災無線のほうが良いのでは。



## 早急な空き家対策を

- 空き家が増え、住環境の悪化に苦慮している。
- 空き家を整備し、低所得者の住宅として提供してはどうか。
- 管理をしたいが、所有者の名前が分からないので作業が進まない。

配布物が多すぎて、本当に必要な情報が伝わっていないのでは。読むのが大変。

青少年健全育成会事務局は学校ではなく校区センターに置いたほうがよい。

子どもの見守りや学校の草取りは、ボランティアだけではなく保護者もかわるべきでは。

地域に埋もれている文化財を把握し、教育に生かしてほしい。

昨年の報告会でも要望したが、役場1階に手話通訳を配置してほしい。

こんな意見も  
いただきました



※菊池会場では手話通訳者を配置しました。

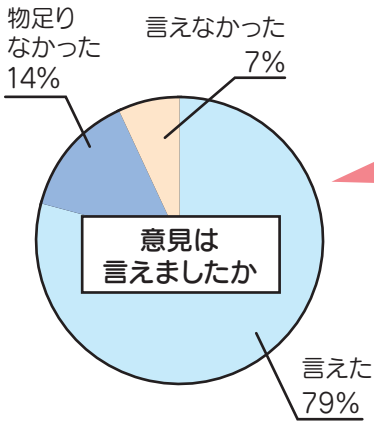
## アンケート 結果から

# 「しっかり回答を」とのご意見多数

今年の議会報告会では、ご意見への回答方法や参加の呼びかけなど、運営についても多くの意見をいただきました。引き続き改善に努めます。

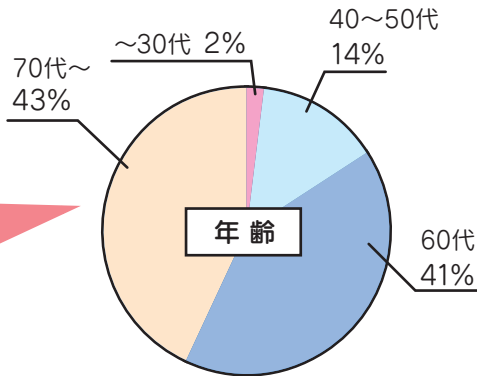
### ご意見から

意見交換が活発で有意義な時間になった。今後は自分が関心を持つことが大切と思った。今まで参加しなかったのを後悔している。



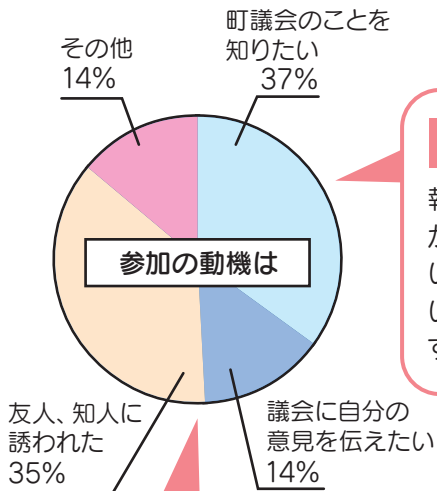
### ご意見から

若手の参加者が増えるよう工夫が必要。土日の昼間が望ましいのでは。託児もあると集まりやすい。



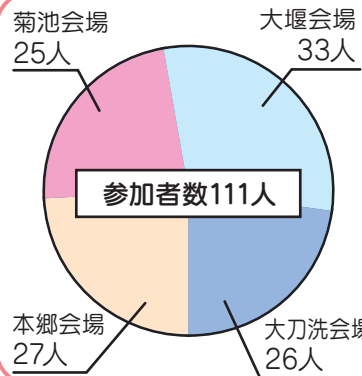
### ご意見から

報告時間が短いため内容が浅い。議会だよりに書いていないことを知りたい。残された課題をどうするかへの報告も必要。

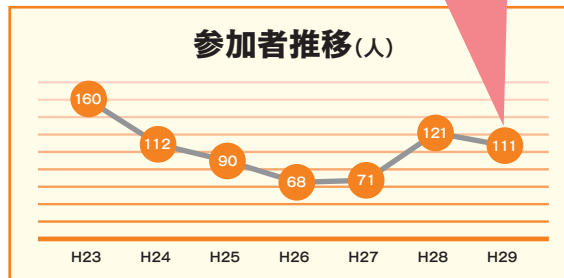


### ご意見から

昨年の意見に対する回答が明確でない。行政へ説明を求めるとの項目はその後どうなったのか。



### 参加者推移(人)



みなさんから  
いただいた声は…

行政に提言すべきもの、議会で調査すべきものなどに分類して担当の常任委員会で審議し、議会だよりやホームページで結果をお知らせします。

5月  
報告会

6月  
分野別に整理し、  
常任委員会に付託

7月  
委員会で対応を協議

9月  
結果を報告、提言





# 土地購入をめぐる 議論集中

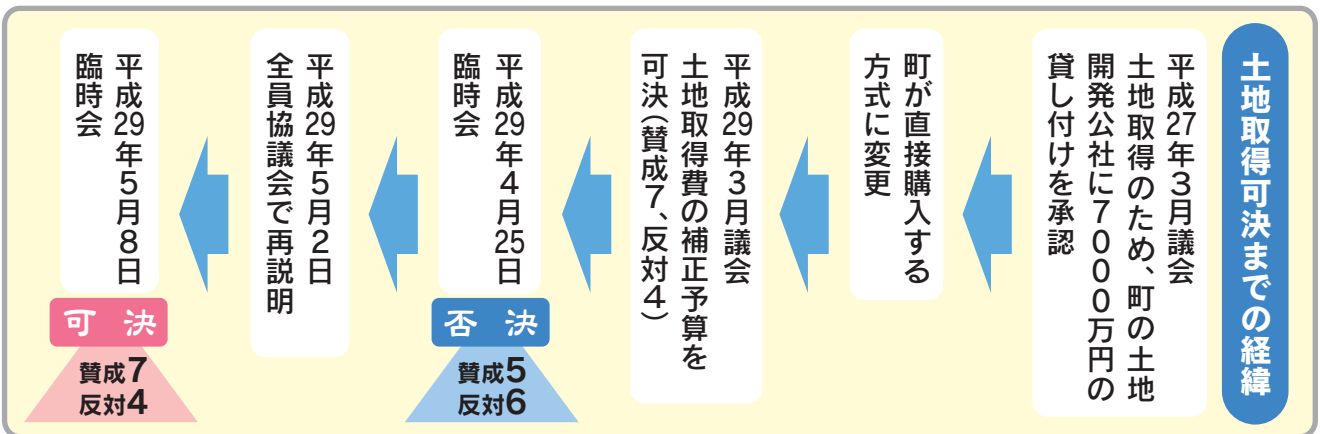
## 定住促進 住宅



住宅の建設予定地（上高橋）

4月25日と5月8日に開かれた臨時会で、上高橋地区への定住促進住宅整備、南部コミュニティセンター駐車場整備のための土地を購入する契約案が提案されました。

審議では、購入金額や移転補償などに議論が集中しました。



### 5月臨時会では

#### 賛成

**長野** 子育て世代や高齢者世帯のために広い間取りの優良住宅を提供することは賛成。

**平田（康）** 「大刀洗よかまち創生プロジェクト」の一環としての整備であり、駐車場用地や町道拡幅など地域としても喜ばしい。

#### 反対

**花等** 非常に分かりにくい状況の中で、建設ありきで土地取得が進められている。もっと慎重に審議すべき。

**平山** 補償の要件となる日付も二転三転し、重要な部分が明らかになっていない。手順として認めがたい。

### 可決

5月8日の臨時会で再提案され、賛成7、反対4の賛成多数で可決しました。

### 討論

### 4月臨時会では

### 否決

購入金額や移転補償などの説明が十分との意見があり、審議の結果、賛成5、反対6の賛成少数で否決しました。

### 討論

**反対**  
**平山** 経緯や物件補償の妥当性に疑問があり、説明も不十分である。



# 6月 定例会

## 官衙遺跡用地の購入費など追加



### 補正予算（一般会計）

一般会計の総額を3272万円増額して62億2303万円に。  
主な追加は左表のとおりです。

#### 補正予算で追加された主なもの

内 容	追加額
ごみ袋作成費	117万円
プレミアム付き商品券補助	420万円
史跡購入費および土地鑑定委託料	2241万円
廃棄物の熱分解装置委託料	20万円



購入予定地（下高橋）

#### 課長

昨年12月に土地売却の申し入れがあり、国、県と協議したが、県は次年度の予算に間に合わないとのこと、国が80%、町が20%となった。

#### 議員

下高橋官衙遺跡の土地購入費は、これまで国が80%、県が8%の補助だった。今回、県の補助はなぜないのか。

#### 軽自動車税における グリーン化特例の見直し (4月臨時会)

軽自動車税	
現行 (H28.4.1～H29.3.31取得分)	
区 分	軽減率
電気自動車等	75%
平成32年度燃費基準 +20%達成	50%
平成32年度燃費基準達成	25%

改正案 (H29.4.1～H31.3.31取得分)	
区 分	軽減率
電気自動車等	75%
平成32年度燃費基準 +30%達成	50%
平成32年度燃費基準 +10%達成	25%

※乗用車適用分。貨物に変更ありません。

#### 課長

ごみ減量対策として、デモ機を三輪産業に設置して処理能力などを試験するもの。結果は議会にも報告する。

#### 議員

廃棄物熱分解装置の委託料が計上されているが目的は。

#### 課長

昨年度より、不良の分は交換している。以前より0.01ミリ厚くしており、強度も改善されている。

#### 議員

ごみの回収袋が現在でも破れやすいと聞くが。

6月定例会は13日から21日までの9日間の会期で開催し、一般会計補正予算などの3議案をすべて可決しました。また、4月、5月、7月に臨時会を開きました。



# 大堰小 特別教室・給食室を改修

5社による指名競争入札の結果、(株) 田村工務店と工事契約を締結しました。金額は5281万円。

議員

工事は授業に支障がないようにできるだけ夏休み期間にすべきでは。

議員

最低制限価格の設定は、これまで80%だったが、今回90%になっているのはなぜか。

課長

県が採用している国の入札モデルに基づき設定した。

課長

給食室は夏休み期間中の完了を予定しているが、特別教室などの工事は2週間ほど2学期にずれ込む見込み。

## 町が出資する団体の経営状況は

### (株)たちあらい(葬斎場)

28年度の葬儀件数は59件で総売上高は5436万円。町へ600万円を寄付した。3月末の「ふるさと会員」は321件。

本年度は60件の施行と町への寄付金1000万円を目標としている。

展示会やセミナーなどのイベントを開き、会員の加入促進に努めている。

### 土地開発公社

28年度は定住促進住宅の用地取得と造成費として7000万円を計上していたが、取得の方法が変更され事業支出はゼロとなった。

現在、大刀洗南工場団地(4785㎡、山隈)を有し、帳簿価格は7322万円。引き続き売却をめざす。

### 社会福祉協議会

総事業費2億7847万円で、うち大堰保育園が9133万円、本郷保育園が1億3463万円を占める。

28年度から大刀洗町地域福祉活動計画が始動した。29年度は「支えあい、助けあうまち大刀洗」をスローガンに、子どもから高齢者まで、安心して暮らせる福祉のまちづくりに取り組んでいる。



改修予定の給食室

## 私はこう判断

(○…賛成、×…反対) ※議長は採決に加わりません。

		安丸眞一郎	黒木徳勝	森田勝典	林威範	平田利治	松熊武比古	長野正明	平田康雄	高橋直也	平山賢治	花等順子	山内剛	会議の結果
4月臨時会	土地取得(住宅建設などの用地)	○	×	○	×	×	○	○	○	×	×	×	—	否決
	税条例、国保税条例の改正(専決処分)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	承認
5月臨時会	土地取得(住宅建設などの用地)	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	×	—	可決
6月定例会	補正予算	一般会計		○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
		国保特別会計		○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	町道の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
7月臨時会	大堰小学校大規模改修工事の契約		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決





森田 勝典 議員

話に緊急メールが配信される。本町は防災行政無線を整備しておらず、ミサイルは

#### 町長

Jアラートが発令された場合、携帯電話

議員 現在アメリカと北朝鮮が一触即発の状況。もしJアラートが発令された場合の町民への伝達方法は。

#### 議員

Jアラートや危機管理担当専門職員を

#### 町長

防災に精通した嘱託職員を防災専門員として配置したい。

配置する考えは。

#### 議員

Jアラートや危機管理担当専門職員を

\*Jアラート…全国瞬時警報システムのこと。



町政を問う!

## 一般質問

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。全文は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。

### 問・町内の消防施設は適切か

#### 町長

消防水利は適切に設置している

#### 議員

今年は火災が3件発生しているが、防火水槽と消火栓はもれなく設置されているか。火災時にサイレンが鳴らなかった

#### 課長

消火栓から200m以上離れており、中継ポンプ車を入れたが一時水圧が低下した。ただちに修正し従来どおり放水したと報告があった。

が。





平田 康雄 議員

## 冠水する通学路の改修を

**町長** 改修は難しい



冠水により通れなくなった通学路

**議員**

陸橋方式ではどうか。

**町長**

冠水改善計画を地元と協議したが、関係者の反対もあり難しい。

**議員**

高樋7区の通学路は冠水により通れなくなるので改修を。

## Jアラート情報の伝達方法は

**町長** 町としては行っていない

**議員**

訓練計画はどうか。

**課長**

9月10日に運動公園で小郡・大刀洗地域の防災訓練を計画している。

短時間で到達するため広報車での情報伝達やメール配信などは行っていない。

**教育長**  
場所により設置できない場合もあるが、国道322号道路整備と合わせて検討する。

**議員**

鶴木区の通学路に横断歩道の設置を。

**町長**

歩道の通行に支障がある場合は県に要望する。水路敷は地元が管理を依頼している。

**議員**

下高橋区の通学路に沿った竹藪は危険。伐採撤去できないか。

**課長**

冠水した水の流出先や改修後の維持管理などを考えると困難。



災害・火災対応の充実を

**町長**

防火水槽や消火栓は地元の意見を踏まえ適切に設置している。サイレンが鳴らなかつたのはプログラムの設定ミスが原因。

**議員**

ある現場では窓から炎が上がっているのに放水できていなかったが。

## 問・今村天主堂の周辺整備を早く

**町長** 地元の意向を確認のうえ協議したい

**議員**

天主堂の周辺整備に関する町の考えは。

**町長**

必要性は認識しており、地元の意向を確認し協議したい。

**議員**

対応状況と今後は。

**課長**

周辺整備を国に申請したが却下された。緊急な課題があれば再度要望してほしい。

**議員**

観光客が団体で来られるとトイレに行列ができるのが課題だが。

**議員のつぶやき**

事故災難はいつどこで起こるか分かりません。万端の準備を。

**議員のつぶやき**

「文化財に指定した。周辺整備は地元で」ということにはなりませんよね？ 町長！

☆このほか、議会報告会で出された横断歩道や危険箇所改修について質問した。

**課長**

地元から改修内容や見積もり金額などの提案があれば検討したい。



## 町営住宅の連帯保証人のあり方は

納付指導を依頼している

町長

28年度の回収率は97.8%。滞納の場合は、連帯保証人に納付指導を依頼して家賃回収をして

町営住宅は生活困窮者にとっては大事な事業と思う。家賃回収、連帯保証人の契約期間と契約者、保証人が亡くなった場合の手続きは適正か。

議員

町営住宅は生活困窮者にとっては大事な事業と思う。家賃回収、連帯保証人の契約期間と契約者、保証人が亡くなった場合の手続きは適正か。

課長

町営住宅の条例や要綱には連帯保証人への家賃請求の定めがなく、支払いの依頼、お願いとなっている。今後、近隣の自治体の制度などを調査し研究したい。

## 道路にはみ出した植木の対策は

町長 支障がないよう管理



歩道などにはみ出し通行を妨げている(山隈)

議員

木の枝が道路にはみ出して危険。特に通学路では、はみ出した枝などを避けようとして道路の中央に膨らんで通行するなど安全上問題があるが対策は。

町長

道路の巡視や地元からの連絡により現地を確認し、危険な箇所は支障がないよう所有者に剪定依頼の通知を送付し対応を求めている。

議員

歩車道の縁石に繁茂する草などの対策は。

課長

道路の通行に支障がある場合、除草などの対策を行っている。県道や国道は土木事務所などに連絡しており、今後も適切な管理に努めていく。

## 問・保育の受け入れは大丈夫か

教育長 各保育園と引きつづき協議

議員

移住・定住促進のために上高橋地区に住宅整備事業が進められているが、保育園の受け入れは大丈夫か。

教育長

27年10月から待機児童が発生している。各保育園と施設整備や定員増などを協議してきたが解決に至っていない。引き続き各保育園や社協と協議を進める。

議員

病後児保育センターを活用し、本郷保育園の定員増の計画がある

## 問・カモ被害の対策を早く方は

町長 農家の方の自己防衛で対処

議員

本郷の池や大刀洗パーキングの裏にカモが多数飛来している。大刀洗では被害はまだ耳にしているが、北野町ではブロッコリーや春キャベツに被害が出ており、駆除対象

対処したい。



安丸 眞一郎 議員



## PFI方式の建設は コストがかかりすぎでは

**町長** 適切な手法と考え推進

平田 利治 議員

**議員** 土地の選定から建設費まで全国PFI協会を全面的に信頼しているが、地方から国へ予算上申する場合、住宅二戸分の予算単価がある。今回は二戸あ

**課長** NPO法人である。

**議員** 全国PFI協会は公的機関か。

**町長** スカイラーク菊池の際にアドバイザー契約した「全国PFI協会」に試算をお願いした。

**議員** 上高橋定住促進住宅の施設整備費の算出根拠は。



**町長**

松熊 武比古 議員

**議員** 連帯保証人が契約できていれば家賃回収は100%になるのでは。  
保証人が亡くなった場合は変更の手続きをする。  
いる。契約期間の制限はなく、契約者が亡くなった後も入居条件を満たせば承認している。



町内にも多くのカモが飛来している

**議員** 大刀洗町は自然豊かな町である。そういう自然の中で子どもを育てたいという街の人たちを呼び込むためには自然と同一化したまちづくりが必要。いろんな人から意見を聞いた上で計画してはどうか。

**課長** 今回の施設整備費は、国の基準に基づき、設計工事管理費、外構工事費、建築本体工事費などの分を算定している。町には積算できる職員がいないので委託している。

たり2千万円にもなっており、コストのかけ過ぎではないか。

**町長** スカイラーク菊池は入居者の6割が町外からの転入。人口を減らす、持続可能な自治体にするために、PFI方式による住宅建設は非常に時宜になっている。地元の区長の要望やいろんな意見をふま



2棟目の完成予想図

**町長** 有害鳥獣被害防止計画にはカモは記載されていないので、現状は農家の方の自己防衛で対処してもらっている。久留米や小郡でも報告されているので、近隣の状況を踏まえながら

に指定して、早めの対応が必要では。

**議員のつぶやき** 新しいうちはいいが、空き室が多くなり住宅が町のお荷物にならないか危惧している。

☆このほかに、再犯の防止等の推進に関する法律について質問をした。

た上で実施している。

**議員のつぶやき** 被害を考えれば、急ぎ条例でも制定すれば農業者も町も良いのになあ。



## 防災行政無線の 設置を早く

### 今後の検討課題

**町長**

防災行政無線を設置していないところは、おそらく大刀洗町ぐらい

**議員**

平成21年に策定した町の総合計画には、「災害時に住民避難が迅速かつ適切にできるよう防災行政無線を整備する」と記されているが、なぜ現在でも整備されていないのか。

**課長**

整備については今後の検討課題と考える。

**議員**

昨年、麻生太郎副総理に要望書を提出し、昨年末より国の事業として小石原川堤防の護岸強化工事が始まった。しかし、ほかにもまだ多数の危険箇所がある。住民の安全を守る。

**課長**

国土交通省の指導のもと、避難勧告マニュアル及び水防計画に基づいて適切な対応をとっていき

## 教職員の勤務実態と 学校施設整備は

### 教育長 教員の事務負担は 重い



長野 正明 議員

**議員**

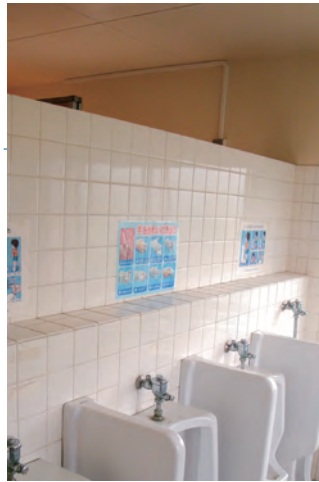
町立小、中学校の県費負担教職員の身分と人事権は。

**教育長**

身分は町の職員である。採用、異動などの人事の任命は、町教育委員会の内申を待つて県教育委員会が決定する。

**議員**

サービスを監督する立場として、町内教職員の勤務実態の調査は行っているか。



仕切りのないトイレ(大堰小)

**教育長**

調査はしていないが超過勤務の縮減に向けた取り組みは行っている。しかし、教育課程についての調査報告など、県教委からおりてくる膨大な文書の事務処理に追われ、負担が減らないのが実態である。中央教育審議会でも勤務のあり方について検討するので、町教育委員会としても意見を上げていく。

**議員**

学校支援員など、町費負担の職員数は。

**課長**

町費負担職員は小学校16名、中学校8名である。

**議員**

これまで計画的に実施されてきた学校施設の耐震、改修工事で残されているエアコンの設置と、トイレの改修などの環境整備はどう考えているか。

**教育長**

今後大堰小、大刀洗小、大刀洗中と校舎改修の予定があり、空調設備は今後の検討課題と考える。トイレの改修について。

**議員のつぶやき**

教育現場の実状について話す機会を得たと、答弁者よりお礼を言われ戸惑いを感じる。今年も暑い夏になりそうだ。

☆このほかに、職員の役職加算について質問した。

では優先順位を高く考えている。財源の確保も含めて検討したい。

## 問・避難経路の確保と浸水対策は

### 課長 水防計画などにもとづき対応

**議員**

昨年、麻生太郎副総理に要望書を提出し、昨年末より国の事業として小石原川堤防の護岸強化工事が始まった。しかし、ほかにもまだ多数の危険箇所がある。住民の安全を守る。

**課長**

国土交通省の指導のもと、避難勧告マニュアル及び水防計画に基づいて適切な対応をとっていき



## 定住促進住宅の 財政見通しは

**町長** 基本的に町の負担は  
ないと考える

平山 賢治 議員



**町長**

高橋 直也 議員

だろうと思う。しかし実際、防災無線をつけても、本当に災害が起きたときに、ほとんど役に立っていない事例もある。

**議員**

耳や目の不自由な方や、要介護支援者など、情報伝達が困難と思われる世帯だけでも優先的

**議員**

定住促進住宅について、30年間にわたる債務負担を予定しているが財政見通しが不十分ではないか。空室が増えた場合などのリスク負担はどうか。

**町長**

国からの交付金と家賃収入を運営の財



長期的な財政計画を



改修された小石原川右岸

源とし、基本的には町の財政負担はないものと考えている。リスク負担は、国の指針に基づき、事業者と町で標準的な分担を採用している。

**議員**

PFIは公の事業を特定の民間に投げ渡すもので、金利も高く、選考過程も不透明で制度として不適切ではないか。国からの交付金も我々の税金であり、費用対効果として疑問だが。

**町長**

国の補助も税金ということは分かっているが、町の負担が少なくてすむことはありがたいと考えている。

るため避難経路の確保と避難所の浸水対策についてどのように認識、把握しているか。

## 問・子育てへの経済的支援は

**教育長** 入学準備金の事前支給など予定

**議員**

入学準備金の事前支給、就学援助の申請方法の改善、学童保育の利用料減免についてその後の検討は。

**教育長**

入学準備金は、国の制度改正にあわせて来年度からの事前支給を検討している。小学校入学者への案内は11月の健康診断時に配布し、教育委員会の窓口で受け付けたい。学童保育料の減免は、県の補助に従い実施の方向で検討している。

**議員のつぶやき**

我が町の水害対策は最重要事案です。異常気象等を予測、警戒し万全の対策を！

**議員**

大きな前進と思う。引き続き制度周知や申請方法のさらなる改善に努めてほしい。

☆このほかに、町の総合計画策定について質問した。

**議員のつぶやき**

すべての子どもがお金の心配なく学べる社会を作りたいものです。



# チェック



大刀洗町議会では、議会改革の進捗状況を議会基本条例の条文に沿って検証しています。

情報の公開は進んだものの、政策提言や研修の充実など課題も多く、今後も議会運営委員会で改善を検討します。

<b>1</b> <b>評価</b> △ 言論の府として、議員相互の自由な討議を進めること(第2条)	すべての議案について全議員で自由討議を行っていません。 討議の反映や議論の方法など、なお改善が必要です。
<b>2</b> <b>評価</b> △ 議員立法による積極的な条例提案をすすめること(第3条)	修正案や意見書などの発議はありましたが、議員提案による政策実現も視野に入れて活動すべきです。

<b>4</b> <b>評価</b> × 参考人制度や公聴人制度を活用して専門的な識見を議会に反映させる(第9条)	実施していません。今後は研修の充実なども求められます。
<b>5</b> <b>評価</b> △ 視察の内容を本会議で報告し、関係部署との意見交換を推進(第9条)	視察結果の検証と反映について充実が必要です。

事業の要望に対して「国の補助がつかないからやらない」との答弁が多いが、町に必要な事業なら独自の予算で実施させるべき。

本会議で視察の報告を行っているが、目的や評価が見えなかった。行きっぱなしと言われないようしっかり議論を。

論点を明らかにし、議論を深めるためにも一般質問の答弁書はあらかじめ公開してもいいのでは。

今回は定例会後の6月30日に議会運営に関して意見交換しました。

## モニターの皆さんと懇談

追跡レポート

## どうなったあの質問は

一般質問で、町長などが「検討する」と回答した場合、その後の対応状況を3か月以内に報告してもらうことができます。

質問に対する町の回答を報告します。

住民要望を一括管理する仕組みづくりは  
(林威範議員、3月議会)

問

行政区やPTAなど、住民要望を一括管理し、途中経過を報告する制度づくりができないか。



答 検討中

現時点では回答や公表のルールについて取り組みができていないため、夏以降に検討を行いたい。

# 傍聴席から

こんな声も  
いただきました



地域の要望が多かったように感じた。議員からの提案型の質問が必要と思う。

インターネットよりも生で傍聴したほうが迫力がある。

休みの日のほうが傍聴しやすいので、これからも休日議会を続けてほしい。

重複質問が多いので、質問の手法を工夫すべき。

インターネット中継でも手話通訳者が画面に映るように改善できないか。

議会だよりは、委員会活動など普段住民の目に触れない部分も報告してほしい。

## アンケートから(回答数23)

### 年 齢

20~40代	50~60代	70代~	無記入
2	8	7	6

### 休日議会の傍聴は

初めて	2~4回	5回以上
2	6	14

### 休日議会制度の継続について

希望する	希望しない
18	2

# 議会改革を

基本条例評価の全文は  
ホームページで公開しています



**3** 本会議やすべての  
会議の原則公開、情報  
公開の徹底(第4条)

**評価** ○

会議はすべて公開するほか、議会だよりでの賛否の公表、インターネット中継などを進めています。

**6** 議員の定数、報酬の  
改定にあたっては、町  
政の現状と将来の予測など  
十分に考慮する(第13条)

**評価** -

定数や報酬については議論していません。



今後、議会改革の評価や報告会での意見の取り扱いなど、モニターの皆さんと共同で検証を進めます。



## 総務文教厚生委員会

## コミュニティ・スクールの実施状況を調査

「コミュニティ・スクール」は、学校と保護者、地域住民が学校運営に知恵を出しあい、「地域とともにある学校づくり」をめざす仕組みです。本町では4年前から中学校に取り入れ、今年度から全小学校に導入されます。

5/22 子ども課より報告を受け、主に次の点を調査しました。

- ◆ 学校運営協議会委員の選出のあり方
- ◆ 教職員任用への意見とは
- ◆ 教職員の業務量への影響
- ◆ 先行する中学校の成果

「行きたい学校、帰りたい家庭、住みたい地域」を目指すため、学校運営協議会の内容を保護者や地域へ情報発信し、共有することが大切とのこと。

委員会としては、先行する自治体の取り組みを調査研究し提言に生かします。  
(委員長 安丸眞一郎)



地域と一体となり子どもを育む

## 建設経済委員会

## 橋梁の架け替え・国道バイパス工事を確認

4/20 建設課より説明を受け、現地を視察、確認しました。

### 有本橋の架け替え

平成27年 迂回路工事開始  
3億円規模の県事業。

平成30年度 工事完了予定

### 佐田川橋・桂川橋の架け替え

平成26～27年 地質調査  
※長さ100m、幅員10.5m、歩道付き  
平成29年2月、地元役員に説明。

平成28年 詳細設計

### 国道322号バイパス

平成27年…国から認可、住民に説明

平成28年…詳細設計、住民に説明

中学校側から測量実施し、用地の購入・補償物件交渉の後、工事開始

平成33年度に完了予定

今後は地元住民からの要望が考えられるので、誠実に対応するよう委員会から申し入れました。

(委員長 黒木徳勝)



橋梁の架け替えにともない迂回路を整備(有本橋)

## 議会運営委員会

## 議会の活性化と機能向上に向けて

5/16・17

### 大分市議会を視察

- 人口48万人、議員定数44名
- 平成21年、九州で最初に議会基本条例を制定。中核市、政令市では全国初。条例や要綱を数多く制定。
  - 市民の代表者と意見交換会を開催。要望などを市政に反映させている。
  - 高校や大学で議会について講義を実施。



議会運営の課題を意見交換

### 別府市議会を視察

- 人口11万9千人、議員定数25名
- 市政の重要な政策や課題を研究する政策研究会を設置。
  - 中学校で議会について講義を実施。

大分市議会が取り組む「議会による事務事業評価」は、本町でも議会の役割として実施できないか、調査研究を進めます。  
(委員長 森田勝典)

## 視察を受け入れました



### » 広報 «

5/25 鹿児島県肝付町議会  
広報常任委員会



5/29 長崎県五島市  
議会広報特別委員会



当委員会の活動状況を説明後、双方の経験や課題を交流しました。

### » 議会改革 «

6/29 宮城県川崎町議会



議会報告会や議員定数など議会改革、広報・広聴活動について活発に意見交換しました。

### 広報・広聴活動

今後の企画として、新有権者など学生との意見交換も具体化を目指します。

フェイスブックは開設から1年経過しました。住民との情報共有や、意見の聴取を進めています。

(委員長 平山賢治)

### 議会だより

154号…3月議会閉会後に編集開始。  
8回の委員会開催を含め、約40日間の編集を経て発行。

155号…6月初旬よりスケジュールや企画内容の協議を開始。

### 議会広報委員会

5/19

先進地への視察研修に先立ち、事前協議を開催し、研修内容を確認しました。

(委員長 長野正明)

### 議会改革特別委員会

#### 研修する主な項目

- 議会報告会、意見交換会のあり方
- 議決事項の追加
- 改選による議会改革への取り組みの変化
- 新人議員への改革に関する研修
- 議会サポーター制度
- 通年議会による一事不再議、再議の取扱い
- 通年議会のメリット・デメリット

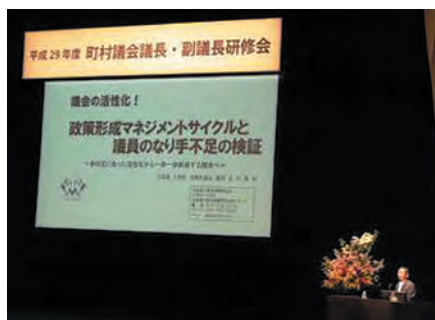
5/31

「これからの町村議会を考える」をテーマに、東京の中野サンプラザにて開催されました。

### 講演

◆福島大学教授…今井氏

「大震災における議会の使命」住民に寄り添い、情報の流れを作る必要性が説かれました。



全国から1700人の議長・副議長が参加

### 町村議会議長・副議長研修会

◆新潟県立大准教授…田口氏

「議長・副議長のあり方」議会原則を中心に、地域の政治リーダーとしての活動や会議技術・議会運営の指導を受けました。

### 報告

◆北海道浦幌町議会

「身の丈に合った活性化から一歩前進する議会へ」

◆京都府精華町議会

「議会活性化の取り組み、期待される議会の姿」

2議会の報告は、議会における事務事業評価の実施や住民の意見集約からの議会提言など、見習うべきことが多くありました。

(副議長 花等順子)



## 豪雨災害 お見舞い申し上げます

町内でも住宅への浸水や農業被害が発生しています。

町議会では、被害状況の把握や、避難対応の改善などの課題を行政と協議中です。



床島地区を調査（7月6日）

朝倉市議会と東峰村議会へ、大刀洗町議会から義援金を贈りました。

**facebookページ  
更新中です**



大刀洗町議会

検索

<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

次回定例会の予定

9月4日（月）開会

一般質問

9月6日（水）

お問い合わせ

☎77-4112（議会事務局）

広報委員長 平山 賢治  
副委員長 林 威範  
委員 安丸 眞一  
委員 平田 康雄  
委員 花等 順子

さて、今回のように被害が多く出た要因のつに、中小河川の防災対策の遅れもあるのではないのでしょうか。多くの河川を擁する大刀洗町としても、これを教訓に先手、先手の取り組みを進めなければならないと感じます。（安丸）

## 編集後記

今回の九州北部豪雨は、東峰村や朝倉市、日田市などに多くの被害をもたらしました。被災された方々に対しお見舞い申し上げますとともに二日も早い復旧、復興をお祈りいたします。

新有権者の  
声

若者を活用して

町のPRを

南本郷 田中 律子さん



**Q** 18歳になつて選挙権を得ますが。

**A** いま通っている高校も一クラス減るなど少子化が顕著です。私たちが投票するようにになると、若い人や子育て支援にも多くの予算がつくようになるのではないかと思います。

**Q** 町の政策のことで意見はありますか。

**A** 海外で町野菜を販売しています。国内へアピールする方がよいと思います。例えば、カフェで若者対象に大刀洗産の野菜を使った料理イベントを開きます。特に高校生はネット配信が得意ですから写真・レシピ付きですぐに拡散しますよ。

**Q** 町のこれからについて。

**A** 私は本郷小で学び、先生にも恵まれたとても楽しく過ごせました。また、家の手伝いや家族との会話の中でいろいろなことを学び、身につけました。今は親も子どもも忙しく、家族との時間がしっかりと取れているか心配です。

大刀洗町はのどかで緑豊かな田舎のよさがあります。このままのおだやかな大刀洗町が続くことを願っています。

## 表紙の風景

いよいよ夏本番。うまくとれたかな？（海の星幼稚園）

